

展覧会情報

皇室の名品—近代日本美術の粋

Treasures of the Imperial Collections—The Quintessence of Modern Japanese Art

2013年11月9日(土) — 2014年1月13日(月・祝)

京都国立近代美術館のみで開催される本展は、宮内庁三の丸尚蔵館が所蔵する美術工芸品の中から、選りすぐった近代以降の作品約180点を六つの章に分けて紹介するものです。日本画の横山大観(1868-1958)、竹内栖鳳(1864-1942)、油彩画の高橋由一(1828-1894)、彫刻の高村光雲(1852-1934)、七宝の並河靖之(1845-1927)、金工の海野勝珉(1844-1915)等の作品を出品しております。これらの作品は明治21(1888)年に竣工した明治宮殿に調度として飾られたもの、御下命により制作されたもの、展覧会でお買い上げになられたもの、御即位等皇室の御慶事に各方面から献上されたもの、御慶事の儀式で使用されたものや御肖像で、明治・大正・昭和と大切に受け継がれてきた、まさに近代日本美術の「粋(すい)」と言える作品群です。また、本年12月に天皇陛下は傘寿を迎えられます。その佳き年と、京都国立近代美術館の開館50周年、宮内庁三の丸尚蔵館の開館20周年が重なりました。各館の記念事業の一つとして、皇室が護り育ててこられた近代日本美術の粋を、京都でご覧いただけるまたとない機会となるでしょう。

(図版：並河靖之《七宝四季花鳥図花瓶》明治32(1899)年 宮内庁三の丸尚蔵館所蔵)



「皇室の名品—近代日本美術の粋」展 友の会特別解説会

日時：2013年12月19日(木)

午後5時～6時

集合場所：当館1階ロビー

集合時間：午後4時55分

募集人数：先着10名

解説者：小倉実子(当館主任研究員)

申し込み先：京都国立近代美術館 事業係

電話：075-761-4115

(月曜から金曜まで午前10時～午後5時)

※お申込の際は、お名前・会員番号をお伝えください。

「皇室の名品」展は会期中、展示替えを行います。

大部分の作品を入れ替える予定なので、詳細は公式ウェブサイト、館内配布の出品目録等でご確認ください。

前期：11月9日(土) — 12月8日(日)

後期：12月11日(水) — 1月13日(月・祝)

公式ウェブサイト

<http://k-meihin.exhn.jp/>

記念講演会

「皇室と近代日本工芸」松原龍一(当館学芸課長)

日時：11月16日(土) ※このイベントは終了しました。

関連イベント

記念鼎談

「皇室が護り育てた近代日本美術」

高階秀爾氏(大原美術館館長、東京大学名誉教授)

尾崎正明氏(本展企画・監修者、前京都国立近代美術館長)

太田彩氏(宮内庁三の丸尚蔵館主任研究官)

日時：11月23日(土・祝) 午後1時30分～3時

会場：京都国立近代美術館1階講堂

定員：100名

(聴講無料、当日午前11時から受付にて整理券を配布)

記念講演会

「皇室と明治の美術」

古田亮(東京藝術大学大学美術館准教授)

日時：12月14日(土) 午後2時～3時30分

会場：みやこめっせ 京都市勧業館 地下1階大会議室

(京都市左京区岡崎成勝寺町9-1)

※当講演会は当館ではなく、みやこめっせで開催いたします。

定員：100名

(聴講無料、当日午後1時から会場受付にて整理券を配布)

来年度の展覧会スケジュール

Future Beauty 日本ファッション：不連続の連続 3月21日(金・祝)～5月11日(日)

チェコの映画ポスター(4F) 3月21日(金・祝)～5月11日(日)

上村松篁展 5月27日(火)～7月6日(日)

うるしの近代(仮称) 7月19日(土)～8月24日(日)

ホイットラー展 9月13日(土)～11月24日(月・祝)

右：大矢寛朗《オー！ヤ？》2000年春夏
KCI所蔵 (Future Beauty 展参考図版)
(撮影：林雅之)

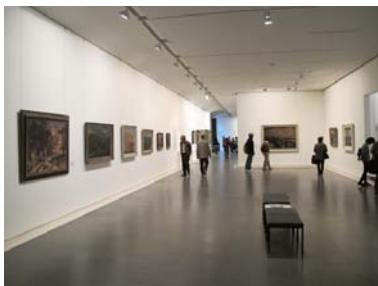


平成 25 年度 第 4 回 コレクション・ギャラリー展

11月1日(金)～2014年1月13日(月・祝) ※12月3日(火)から日本画の展示内容が変わります。

第4回コレクション・ギャラリー展は下記のテーマで全108点を展示しています。

- ・日本近代洋画の名品Ⅳ—須田国太郎の世界
- ・河井寛次郎と前衛陶芸のあけぼの
- ・カメラがとらえた世界—写真コレクションより
- ・開館50周年記念所蔵名品選—国画創作協会を中心に
- ・屋外彫刻



洋画コーナー
日本近代洋画の名品Ⅳ—須田国太郎の世界



日本画コーナー
開館50周年記念所蔵名品選—国画創作協会を中心に

今年度4回目となるコレクション・ギャラリーは、3階の「皇室の名品」展の展示スペースの延長により縮小した展示内容ではありますが、当館の名品の数々をご覧いただけます。今年度一年を通して、開館50周年を記念した名品選を展示している日本画コーナーでは、今回は国画創作協会の作家たちを中心に、前期と後期に分けて当館を代表する作品群を紹介しています。写真コーナーでは当館の写真コレクションを形成したギルバートコレクションの中から、アンセル・アダムズやアルフレッド・スティーグリッツなど、一度はどこかで見かけたことのある名品を。洋画と工芸コーナーでは、須田国太郎・河井寛次郎、それぞれ特集で展示しています。



NFC 所蔵作品選集 MoMAK Films 2013

12月：ワイドスクリーンの魅力

テレビへの対抗策としてワイドスクリーン化が始まったのは、3本のフィルムを用いるシネマが登場した1952年。翌年、左右を圧縮した画像が記録された1本のフィルムを、アナモフィック・レンズにより横方向に拡大して投影するシネマスコープ方式がアメリカで実用化され、世界に波及していきました。ここでは、日本映画を中心に、さまざまなジャンルのシネマスコープ作品を取り上げ、テレビでは体験できない大画面の迫力と横長の構図ならではの表現の妙味をお伝えします。

12月14日(土)

2時～3時34分

- ・『海底軍艦』1963年(東宝)
- 3時50分～5時59分
- ・『日本の青春』1968年(東京映画)

12月15日(日)

2時～3時33分

- ・『雨のしのび逢い』1960年(フランス＝イタリア)
- 3時45分～6時15分
- ・『日本侠花伝』1973年(東宝映画)

1プログラム：500円(当日券のみ)

会場：当館一階講堂

チケットは会場入口にて販売、開演30分前より販売開始
各回入替制・定員100名

企画協力：川村健一郎・富田美香

(共に立命館大学映像学部准教授)

響ノ都プロジェクト 2013 コンサートシリーズ

京都国立近代美術館 ホワイエコンサート

日時：2013年12月7日(土) 午後5時10分開演

会場：当館1階ホワイエ

入場料：無料(当日先着100名・椅子席)

※満席の場合は入場をお断りすることがあります。

トーク：上村淳之(京都市立芸術大学名誉教授)

演奏：京都市立芸術大学音楽学部・大学院 弦楽専攻生

曲目：演奏会用ポロネーズ 作品14 (D. ポッパー)

ピッツィカート・ポルカ (ヨハン・シュトラウス2世
/ ヨーゼフ・シュトラウス)

弦楽六重奏曲 第1番 作品18 (J. ブラームス)

※都合により内容を変更する場合がありますので予めご了承ください。



◆休館のお知らせ◆

日頃より、当館にご来館いただきありがとうございます。

当館は2014年1月14日(火)から3月20日(木)まで、館内改修工事の為、全館休館します。会員の皆さまには大変ご迷惑おかけしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。休館に伴い、友の会有効期限の繰り越しは行っておりません。また、3カ月分の会員費の返金も行っておりませんので、ご了承ください。休館中も友の会ニュースを通じて、当館の最新情報をお知らせいたしますので、今後ともご愛顧よろしく申し上げます。

友の会事務局一同

京都国立近代美術館賛助会員・一般会員

当館は下記、賛助会員の皆様からご支援・ご支持をいただいております。

